

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
73		鉄道網整備促進事業	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本	49	広域的な道路・交通環境を整備する	項	01	総務管理費
策			目	06	企画費
4		JR関西本線・JR草津線の整備促進	細目	102	地域振興経費
			細々目	06	鉄道網整備促進経費
基本計画該当頁		178	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	040100	評価者	森本一生	連絡先
	名称	企画調整課			22 - 9621 (内線) 2115

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
関西本線利用者 (対象件数)	利用者の利便向上と利用促進を図る ・伊賀上野駅便所浄化槽の適正な管理 ・草津線複線化促進:伊賀から京都への最速ルートの複線化を促進
根拠法令・要綱等	伊賀上野駅便所:浄化槽法
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
本年度事業内容	佐那具駅構内営業運営委員会へ業務委託:乗車券販売及び売上金収納、構内清掃及び駅舎管理、構内除草、佐那具駅駐車場の指定管理者業務 伊賀上野駅便所:浄化槽維持管理、用便紙の補充及び光熱水費の負担。 滋賀県草津線複線化促進期成同盟会員として草津線の利用促進事業を行うとともに、JR京都支社などへ要望活動を実施。
状況変化等	佐那具駅:地域において110周年記念列車を仕立てるなど、地域が主体的に取り組む機運が高まった。 伊賀上野駅:4千万円のトイレとして報道され、市外からの視察もあり、関心を高める機会となった。 草津線複線化:栗東新駅の問題が課題である。同盟会の活動としてチラシ作成などによるPRからイベント支援による利用増に直結する活動への転換を図ろうとしている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
佐那具駅乗車券等販売手数料等	千円	目標 実績 1,629	目標 実績 1,629	1,550	1,550
佐那具駅構内(本屋待合室)清掃回数	回	目標 実績 730	目標 実績 730	730	732
伊賀上野駅トイレ浄化槽点検回数	回	目標 実績	目標 実績	4	4

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
佐那具駅乗車券等販売手数料等	事業がどれだけ地域の利用につながっているか	千円	目標 実績 1,629	目標 実績 1,629	1,550	1,550
佐那具駅乗客数	地域の利用度合い	人	目標 実績 76955	目標 実績 71495	70000	70000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	乗車券・指定券等の販売継続による利用者の利便を確保することで、関西線利用者の減少を最小限に止めるとともに、利用促進により関西線複線化の実現につなげる。 伊賀上野駅トイレは浄化槽法に基づく管理を行う。
有効性	3	佐那具駅は窓口業務を維持することで特急券、指定券などの購入の利便を確保している。 伊賀上野駅トイレは、浄化槽法に基づく適正管理を実施。
達成度	3	全体的な乗客減少により販売手数料は減少しており、前年数値を下回った。
効率性	3	伊賀上野駅便所については、市有財産であるため引き続き管理を要する。コスト削減については、無人化適否の判断による。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	伊賀線活性化協議会への委託については、19年度から伊賀線活性化促進事業へ移行

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	事業内容	佐那具駅運営業務委託		(千円) 4,060	佐那具駅運営業務委託		(千円) 3,904	佐那具駅運営業務委託		(千円) 4,000									
		伊賀線活性化協議会委託		417	伊賀上野駅便所維持費		40	伊賀上野駅便所維持費		380									
工事	事業内容	その他		261	草津線負担金		29	リニア負担金		40									
		伊賀線活性化協議会委託		480	草津線負担金		29												
		その他		148	その他		30												
進捗率(%)		事業費計(A) 4,738			事業費計(A) 4,601			事業費計(A) 4,479											
事業投入人員		人件費(B)	1.2	人 8,640	人件費(B)	0.5	人 3,600												
フルコスト(A)+(B)		13,378			8,201			8,079			8,079			8,079			8,079		

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	4,738	4,601	4,479	4,479	4,479	4,479	
国庫支出金							
県支出金							
地方債							
受益者負担							
その他	1,629	1,510	1,600	1,600	1,600	1,600	
一般財源	3,109	3,091	2,879	2,879	2,879	2,879	
計	4,738	4,601	4,479	4,479	4,479	4,479	
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	発券手数料等(1,630)	発券手数料等(1,510)	発券手数料等(1,600)	発券手数料等(1,600)	発券手数料等(1,600)	発券手数料等(1,600)